

横浜市青少年野外活動センター
(三ツ沢公園・くろがね・こども自然公園)
第3期 指定管理者選定結果報告書

平成27年8月

横浜市青少年野外活動センター
指定管理者選定評価委員会

横浜市青少年野外活動センター（三ツ沢公園・くろがね・こども自然公園）の第3期指定管理者の選定にあたり、横浜市青少年野外活動センター指定管理者選定評価委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募者から提出された応募書類の内容審査や公開プレゼンテーション及びヒアリング審査を行い、応募者の評価を行いました。

このたび、審査が終了し、指定候補者を選定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 選定にあたっての評価の考え方

（1）選定方法

- ① 応募書類の内容審査
- ② 提案内容に基づくプレゼンテーション
- ③ ヒアリング
- ④ 応募団体の財務状況診断

（2）応募者の資格の確認

公募要項に定める「応募者の資格」「欠格事項」について、該当のないことを確認しました。

（3）評価の方法

選定委員会では、公募要項において、あらかじめ定めた「指定管理者評価基準」（別紙）に従って、総合的に審査を行いました。

なお、評価は、各委員 100 点満点の計 500 点満点とし、最低基準を 300 点としました。また、各委員その他特記加減・減点事項の加減 5 点を評価に加える事ができることとしました。

2 選定結果

（1）応募団体

1 団体から応募がありました。

（2）選定結果

選定委員会において、厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

順位	団体名
指定候補者	公益財団法人 横浜市体育協会

3 得点

	選定の評価基準	配点	採点
基本方針	(1) 施設管理運営の基本的な考え方	50	43
	(2) 施設管理運営の5年間の目標と計画方針	50	40
事業計画	(1) 事業実施に関する基本的な考え方	50	40
	(2) 計画的な事業展開や利用者サービスの向上について	100	79
	(3) 地域や他機関等との連携・協働について	50	41
管理運営	(1) 運営体制に関する基本的な考え方について	100	85
	(2) 収支計画について	50	36
	(3) 施設の維持管理について	25	21
	(4) モニタリングの実施について	25	20
合 計		500	405
その他特記加点・減点事項		±5	3.0

総合点数	500	408
------	-----	-----

※採点欄は、委員 5 人全員の合算点です。

3 審査講評

指定候補者について、長年に渡り当該施設を適切に管理運営しており、これまでの事業実績は高く評価できます。これまで蓄積した経験やノウハウを活かした収支計画及び事業計画は、優れた内容となっており、安定的に管理運営ができると判断できます。

また、新たな提案である運営委員会の設置についても、長期管理により画一的になりがちな運営に多面的な意見を取り入れることができ、効果が期待できる内容となっており、さらなる利便性の向上と施設の効率的な運用に向けて、今後の取り組みに期待します。

4 指定候補者 選定の経過

経過項目	日程
◆第1回選定委員会（傍聴者4名） 1 選定スケジュールについて 2 公募要項・業務の基準・審査の基準について	平成27年3月27日(金)
公募書類の配布（ホームページにて公表）	平成27年4月30日(木)～ 7月3日(金)
現地見学会兼公募説明会 ※申込みは、平成27年4月30日（木）から5月29日（金）17時まで（申込団体1団体）	平成27年6月9日(火) ※現指定管理者のみの応募のため実施せず
公募に関する質問受付（1団体、7問）	平成27年4月30日(木)～ 6月26日(金)
応募書類の提出（1団体）	平成27年6月29日(月)～ 7月3日(金)
◆第2回選定委員会（傍聴者2名） 1 公開プレゼンテーション 2 ヒアリング	平成27年8月17日(月)

5 選定委員会 委員（50音順）

委員長 福田 幸男 横浜薬科大学 教授

委員 佐藤 初雄 特定非営利活動法人 国際自然大学校 理事長

為崎 緑 中小企業診断士

橋本ミチ子 特定非営利活動法人 横浜にプレイパークを創ろうネットワーク 理事長

宮崎 弘一 ボーイスカウト横浜市連合会 会長

(別紙)

青少年野外活動センター（三ツ沢公園・くろがね・こども自然公園）指定管理者評価基準

評価項目	内容	配点
1. 基本方針		20
(1) 施設管理運営の基本的な考え方		
ア 役割、課題に対する考え方	横浜市の青少年育成施策を踏まえ、青少年を取り巻く現状と課題、当該施設の役割を示してください。	5
イ 管理運営に関する考え方	「横浜市子ども・子育て支援事業計画」における子ども・青少年の育成施策の推進を踏まえた、当該施設管理運営の基本方針を示してください。	5
(2) 施設管理運営の5年間の目標と計画方針		
ア 目標について	指定期間の達成目標と中期的目標を示してください。	5
イ 計画方針について	目標を実現していくための計画方針を示してください。	5
2. 事業計画		40
(1) 事業実施に関する基本的な考え方		
ア 野外活動の普及・振興のための取組について	野外活動の普及・振興のための考え方や方針を示してください。	5
イ 野外活動センター3施設の特長と連携について	野外活動センター3施設の特長と効果的な連携方法を示してください。	5
(2) 計画的な事業展開や利用者サービス向上について		
ア 利用者サービス向上のための取組について	施設の運営・サービス提供に関して、より利用しやすい工夫など、利用者ニーズへの対応について具体策を示してください。	5
イ プログラムの開発と実施計画について	利用者ニーズ、地域や施設の特性を踏まえ、青少年を対象としたプログラムの開発と実施計画を施設ごとに具体的に示してください。	5
ウ 自主事業計画について	青少年を取り巻く今日的な課題や地域ニーズなどを踏まえ、自主事業実施の目的と効果及び実施計画を施設ごとに示してください。	5
エ 広報活動・利用促進について	具体的な実施策を示してください。	5
(3) 地域や他機関等との連携・協働について		
ア 地域との連携・協働について	具体的な実施策を示してください。	5
イ 学校、青少年関係団体や企業等との連携・協働について	具体的な実施策を示してください。	5
3. 管理運営		40
(1) 運営体制に関する基本的な考え方について		
ア 効率的かつ安定的な運営体制の確立	効率的かつ安定的な運営を図るための体制を示してください。	5
イ 人材育成について	職員の育成、資質向上のための取組を示してください。	5
ウ 危機管理への対応について	安全管理、危機管理への具体的な提案と、事故防止に向けた対策を示してください。	5
エ 個人情報保護に対する取組について	具体的な取組を示してください。	5
(2) 収支計画について		
ア 収支計画と無駄な支出の抑制策について	指定期間の収支計画について具体的に示して下さい。	5
イ 財務経営状況について	施設を継続的、安定的に運営するための財政的基盤を示してください。	5
(3) 施設の維持管理について		
	施設の保守管理、維持管理を図るために重要と考えていることを示してください。また、地球温暖化対策等、環境への配慮した取組として、どのような工夫が考えられるか示してください。	5
(4) モニタリングの実施について		
	事業評価およびPDCAマネジメント等の事業改善計画を示してください。	5
※特記による加点・減点(5)		100